

情報共有化による車検台数の増加と事務コストの削減

十日町車検センター協業協同組合

組合と組合員をインターネットでつなぎ、情報共有化が可能な車検管理システムの構築・運用により、売上高増大・事務コスト低減・売掛金回収期間の短縮化が実現した。

- 所在地：〒948-0055 新潟県十日町市高山丙137番地4
- 電話番号：0257-57-5821 ●FAX番号：0257-57-1872 ●設立：昭和47年4月
- 出資金：40,000千円 ●組合員数：7人 ●組織形態：一部協業型組合
- 主な業種：自動車整備業 ●組合専従者：11人 ●専従理事：1人 ●地区：-
- URL：<http://www.ctc-group.jp/>

背景と目的

平成7年の道路運送車両法の改正に伴い整備項目が見直され異業種の参入が容易になり、また6カ月点検の廃止により車両管理がユーザーの責任となったことから価格競争の激化、売上の低迷がおこり自動車整備業界はかつて経験したことのない厳しい状況に直面した。そこで、組合員の既存顧客のフォローの強化を図り、入庫・売上の増大を目指す事業を展開するため、組合と組合員との情報共有化を図るため中小企業団体中央会の協力によりシステム構築することになった。

事業・活動の内容

組合と組合員をインターネット経由でつなぎ、作業指示や検査結果、売上・請求データをリアルタイムに共有し業務を簡素化するとともに、検査業務データを自動で一元管理し入庫車両の情報を組合員に提供した。また、情報システムは業務に合ったパッケージソフトが存在せずオリジナルで構築し、ITベンダーからのリモートメンテナンスも可能となっている。

成 果

業務が効率化することにより事務作業コストが軽減でき、組合員の売掛金回収期間は、平均2.5ヶ月が約1.5ヶ月に短縮した。また、車検や自動車整備のノウハウや値付け情報を組合員に提供することにより、お客様が納得する価格設定ができようになりお客様の不安が解消された。さらに、顧客からの整備依頼を事前に受け取れる仕組みを構築したため顧客の信頼性が向上し、システム導入以前より年間車検台数が約7%程度増加し、各組合員の売上増加に貢献した。

成功要因としては、①理事長のリーダーシップのもと、専務理事を中心人材として、情報システム構築への想いを共有化できる組合員が集まっていたこと、②当組合で行っている車検は、法定検査項目以上の厳しい検査作業の実施をお客様に理解してもらったことなどである。

また、今後期待される成果は、競合先と差別化を図るため、「安心して2年間乗れる車検である」ことをアピールすることによる営業力向上やホームページを中心としたインターネット活用などによる組合のブランド力向上である。さらに、トータル車検センターとしてスケールメリットを追求してコスト削減を図るとともに、将来的には電気自動車などの整備にも対応できるテクニカルセンターとしての役割・機能をもつことも必要である。